

(様式 1-3)

福島県 (川内村) 再生加速化事業計画 再生加速化事業等個票

平成 26 年 10 月時点

※本様式は 1-2 に記載した事業ごとに記載してください。

NO.	11	事業名	川内村村民体育センター改修事業	事業番号	(1)4-4
交付団体	川内村	事業実施主体 (直接/間接)	直接		
総交付対象事業費	2,966 (千円)	全体事業費	70,444 (千円)		
再生加速化に関する目標					
<p>川内村村民体育センターは昭和 54 年に建設され、35 年を迎えようとしており、震災前はスポーツ少年団によるバレーボール部、成人バレーボール部やソフトバレーボール部、老人クラブによる各種ニュースポーツなどが活動しており、村民の憩いの場に位置づけとなっていた。震災後、平成 24 年 4 月に帰村してからは、ソフトバレーボール部、老人クラブ各種ニュースポーツなどの活動が再開しており、新しくパドミントン部も新たに活動を開始し、憩いの場の再興に向けて少しずつではあるが動き出しているところである。</p> <p>しかし、震災や原子力災害による長期避難により施設を管理できず、長期間放置されたため建物が大きく損傷した。このため、修繕・整備をして本施設を再び帰村者の集いの中核となることを目指す。</p>					
事業概要					
事業期間：契約締結日～平成 27 年 3 月 31 日					
事業内容：天井や照明器具の補修、トイレの全面改修及び多目的トイレの改修					
*平成 26 年度事業は、川内村村民体育センター全体の改修工事を行うため、設計委託を発注し、設計書を完成させる。					
*平成 27 年度事業は、設計書をもとに全体改修工事を行う。					
第四次川内村総合計画 IV 基本計画 [II] 村民一人ひとりが輝く村 1. 健康で安心して暮らせる村づくり (2) 子育て環境の充実					
P. 46 ③施策の方向と具体的内容					
「・村民が安心してスポーツや健康づくりに取り組むことが出来るような環境づくりを進めるとともに、施設の維持管理を視野に入れたスポーツや健康づくりの拠点となる施設の整備や他自治体との連携による施設の活用を踏まえた検討を行う。」					
P. 47 ③施策の方向と具体的内容					
「・総合グラウンドは、老朽化が進んでいることに加え、除染を行っても安心してスポーツに取り組みにくい環境が続くと予想されることから、屋内でのスポーツや健康づくりができる環境づくりを検討していく。また、老朽化してきている体育館の改修や新設などについて、コミュニティセンターや総合グラウンド、さらには、役場庁舎を含めた、公共施設の整備と運用について、長期的な視点での検討を行う。」					
※当該事業を復興ビジョン、復興計画、復興プラン等に位置付けている場合は、該当箇所及び概要も記載してください					
当面の事業概要					
<平成 26 年度>					
川内村村民体育センター全体改修設計 (2,966 千円)					
<平成 27 年度>					
川内村村民体育センター全体改修見込額 61,344 千円					
川内村村民体育センター全体改修管理委託見込額 (改修事業費の 10%) 6,134 千円					
合計 67,478 千円					

地域の再生加速化との関係
<p>村の定住促進住宅整備事業、複合商業用施設整備事業、雇用創出関連事業によって、住民の帰村を促す条件を進めており、村民が楽しめる憩いの場として再生していきたい。</p>
関連する事業の概要
<p>村の定住化としては雇用や住居、日常生活用品の確保の事業を進めている他、子育ての支援と村民の健康増進も併せて進めており、定住条件の多様化として次の事業を行うこととしている。</p> <p>◎川内村室内村民プール整備事業（子ども元気復活交付金） プール建設 A=1,468 m²</p>

※効果促進事業等である場合には以下の欄を記載。

関連する基幹事業	
事業番号	
事業名	
交付団体	
基幹事業との関連性	